

指定管理者モニタリング評価票

(平成30年度分)

施設名				事業収支(円)			
庄原市ひば道後山高原荘				指定管理事業	収入	利用料金	25,498,918
指定管理者					収入	指定管理料	10,976,926
株式会社BTM					収入	その他	0
指定期間					支出	人件費	17,996,030
始 平成29年4月1日 終 令和4年3月31日 5年間					支出	事業費等	33,287,737
所管課・室				収入計		36,475,844	
西城支所 地域振興室				支出計		51,283,767	
施設の設置目的				収支(収入-支出)			
地域資源を活用した、憩い、ふれあい、交流の場を提供し、観光振興及び交流促進によって、市の活性化に資する				自主事業		▲ 14,807,923	
				収入		51,941,137	
				支出		39,646,681	
				収支(収入-支出)			
				12,294,456			
施設利用状況							
利用区分	単位	計画	実績	達成率	前年対比		
宿泊施設利用者数	人	10,000	7,810	78.1%	87.0%		
浴場施設利用者数	人	18,500	16,047	86.7%	93.2%		
利用者評価							
施設を利用する実業団チーム等に聞き取り調査を実施。							
調査結果							
○良好とする評価…合宿利用者からは、環境は西日本でも有数であるとの意見があった。							
また、地元利用者には料理内容が昨年より良くなっていると好評であった。							
○要望・苦情等 …空調設備の不具合に対する苦情が多かったため、庄原市で令和元年度に改修を行う予定としている。							
モニタリング評価							
評価区分	評価	利用状況					
施設利用状況	B	S					
事業収支	D	A					
職員配置	B	B					
事業実施	B	C					
管理運営全般	A	D					
施設維持管理	A	D					
サービス向上	A	D					
危機管理対策	A	D					
利用者評価	B	D					
総合評価	B	D					
評価理由等							
概ね適正に管理されている。							
豪雨災害や暖冬によるスキー客の減少などの外部環境の影響も大きかったが、近隣人口の減少により施設利用者も減少しているため事業収支が赤字となっている。							
改善事項として、近隣の観光・スポーツ施設との連携を進め、インターネット予約専門サイトの活用を拡大し、一般観光客の増加を促すこと。							
また、実業団合宿・学生合宿の誘致を進める企画、新たな客層であるインバウンドの企画等を充実させ、営業活動を強化することで客室稼働率を上げること。							